

政策テーマ③ 誰もが住みやすさを実感するまちづくり

つながるまちづくりの推進

■釧路駅周辺整備推進事業 (7,977万円)

鉄道南北のアクセスを担う旭跨線橋および北中跨線橋の老朽化や鉄道南北分断による釧路駅周辺の市街地の活力低下などの課題解決に向け、釧路駅周辺の鉄道を高架化し、2つの跨線橋の平面化や新たに高架下の道路整備を行うことで、鉄道南北の交通の強化や市街地の一体化を図るとともに、津波避難路の確保や津波避難施設へのアクセス向上を図ります。

また、鉄道高架と併せ、釧路駅周辺の再整備を行うことで、ひがし北海道の中核都市として、にぎわいの創出に寄与する拠点機能の導入を図るとともに、まちの顔である釧路駅周辺を車優先から人と公共交通が中心となる、歩いて暮らせる空間に変える基盤整備を推進します。

【令和4年度の取り組み】

- ・釧路都心部まちづくり計画の推進検討を行います。
(新たな道路ネットワークの交通処理の検証等)
- ・街路(高架下道路)の概略設計を行います。
- ・土地区画整理の事業化に向けた検討を行います。
- ・釧路都心部まちづくりフォーラムを開催します。
(市民理解の促進と機運の醸成)



釧路駅周辺の再整備イメージ(釧路都心部まちづくり計画【事業構想編】より)

子育て支援の充実

■子育て環境充実事業 (160万円)

子育て中の市民も含めて、市の子育て支援に関する政策全般の意見交換を行うため、令和3年度に設置した「子育て応援円卓会議」にて議論され、子育て世代が安心して子どもを生み育てられる環境の充実を図ることとなりました。

【令和4年度の取り組み】

- ・MŌO 5階多目的アリーナを活用し、乳幼児を対象とした、季節や気候を問わず気軽に利用できるあそび場を開設します。
- ・開設時期 4月下旬(予定)
- ・開設曜日 毎週月曜日(月曜日が祝日の週は、翌日の火曜日)
- ・開設時間 9:00~15:30



■産後ケア事業 (232万円)

産後1年未満の母子への心身のケアや育児のサポートを市立釧路総合病院やママケアハウスイコロ助産院との連携により実施

■病児(病後児)保育事業 (2,313万円)

病児対応型保育事業を実施する事業者への支援および病気の回復期にある病後児の保育環境の整備

確かな学力を確立し、豊かな心を育む

■学校図書関連事業 (1,164万円)

各学校の図書整備の充実に加え、魅力ある学校図書館づくりをはじめとした学校・家庭・地域の連携による読書活動への支援等

■確かな学力向上推進事業 (889万円)

釧路市標準学力検査と生活・学習意識調査の実施、学力向上推進委員会委員による秋田県大館市への派遣調査等

安全・安心に暮らせるまちづくりの推進

■消防救急デジタル無線整備事業 (645万円)

消防救急活動の根幹を担うデジタル無線設備の更新に係る実施設計【全体計画で約7億500万円】

■災害対策 (2,371万円)

各種防災訓練等の実施、備蓄用食糧の更新、津波ハザードマップの作成、洪水ハザードマップ(阿寒川・舌辛川)の作成等

政策テーマ以外の重要事業

アイヌ政策推進交付金事業

■アイヌ政策推進交付金事業 (4億6,503万円)

(令和4年度アイヌ政策推進交付金 国全体予算額:20億円)

【主要事業】

(1) アイヌ工芸技術後継者育成事業 (6,208万円)

アイヌの人々と地域住民との交流促進、アイヌ文化や技術を次世代に継承するための活動拠点「(仮称)阿寒アイヌクラフトセンター」の整備



アイヌの伝統的な刀「エムシ」作成の様子

(2) 阿寒湖アイヌ文化ブランド化に向けた知的財産保護事業 (2,266万円)

阿寒湖アイヌ文化のブランド化に向け、アイヌ文様等の保護や知的財産として活用を図る取り組みなど、アイヌ文化の普及促進を図る取り組みを実施

(3) アイヌ文化ガイド事業 (1,825万円)

アイヌ民族が案内役となる既存ガイド商品の磨き上げ、雑誌やWEB等を活用したガイドツアーのプロモーション等

くしろ100年事業

■くしろ100年事業 (249万円)

北海道で初めての市制が札幌・旭川・函館・小樽・室蘭とともに施行されてから100年を迎えることを節目に実施する事業(特別表彰事業、阿寒湖周辺スタディートリップ事業等)

その他事業

■配水管整備事業 (19億5,546万円)

「釧路市水道管路更新基本計画・実施計画」に基づき、令和4年度から本格化する老朽管更新事業等



老朽管の更新